



Pharmy Connect

ファーマーコネクト



moinet 株式会社モイネットシステム

〒653-0841 兵庫県神戸市長田区松野通3-3-3 キャッツビル3F
TEL : 078-786-3153 FAX : 078-786-3160
e-mail : moinetmail@moinetsystem.com
Home Page : <https://www.moinetsystem.com>

こちらから
ホームページを
ご覧いただけます。



2023.6.000A



※自動受付には別途株式会社くすりの窓口のサービス契約が必要です。

Message
メッセージ

医療費削減と
医療サービス向上

Pharmyを通じて、対物業
務効率を上げ、対人業務
時間を増やすことにより、
医療費削減と医療サービ
ス向上に貢献します。

医療事故0を実現

IoTを駆使し、人為的な
医療事故0の実現に貢献
します。

医療の発展に貢献

医療データとデジタル技
術を活用し、医療の発展
に貢献します。

モイネットシステムではこの三つをミッションの実現を目指しています。

Company Profile
会社概要

社 名	株式会社モイネットシステム
所 在 地	〒653-0841 神戸市長田区松野通3丁目3番3号 キャッツビル3階
設 立	2001年9月17日
資 本 金	1,000万円
代 表 者	代表取締役 / 杉山健二
事 業 内 容	調剤薬局向けソフトウェアの開発及び販売

Company History
沿革

2001年	10月	有限会社モイネットシステム創業	2016年	4月	かかりつけ・在宅支援ソフト 「おでかけPharmy(ファーミー)」販売開始
2003年	8月	調剤レセコンソフト「Pharmy(ファーミー)」販売開始	2017年	4月	一般社団法人サービスデザイン推進協議会 「おもてなし規格認証」登録
2008年	4月	「Pharmy(ファーミー)」導入、累計100薬局様達成		5月	指導文音声入力支援アプリ 「おたすけPharmy(ファーミー)」無料提供開始
2009年	1月	株式会社モイネットシステムに商号変更	2020年	3月	健康経営優良法人2020(中小規模法人部門)認定
2011年	6月	「Pharmy(ファーミー)」導入、累計500薬局様達成	2023年	9月	「Pharmy(ファーミー)」導入、累計2000薬局様達成
2012年	7月	監査ソフト「ピッキング監査システム」販売開始			
2013年	10月	本社ビル購入に伴い神戸市長田区に移転			
	11月	日本全国47都道府県での導入達成			
2015年	1月	「Pharmy(ファーミー)」導入、累計1000薬局様達成			

レセコン電子薬歴一体型メリット



電子処方箋受付と同時に薬歴端末で処方内容表示や印刷が可能

受付スタッフの入力を待つ必要がありません。現時点でレセコン側で作成する「調剤結果情報」に薬歴の情報を反映できないという課題も一体型なら問題なし

受付用レセコン端末

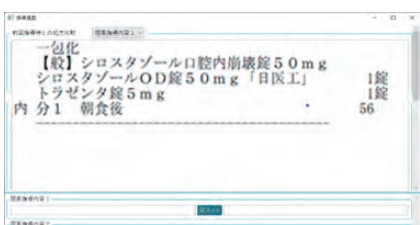


レセコン
電子処方取得



同時に薬歴
端末処方表示

指導用薬歴端末に処方内容表示



同一患者内容を
同時に確認OK

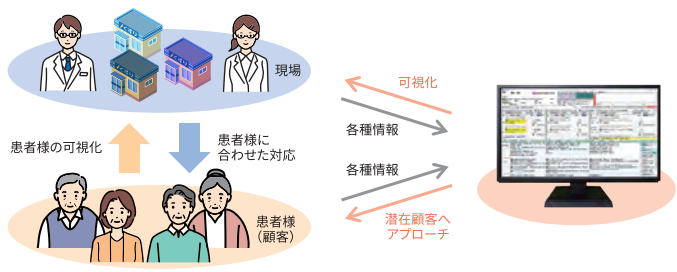
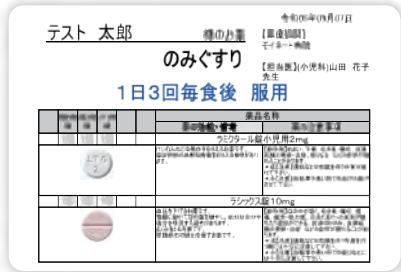
レセコン

薬歴



患者様に合わせた情報を自動提供

自動での情報提供機能が搭載されており、患者様の背景情報にあわせて案内文や印字内容だけでなく帳票レイアウトも自動で変更可能です。



レセコンメリット



打替えなし処方箋データ通りで入力完了。

最短の時間と手数を追求し、処方箋データ取り込み後は必要コメントと指示追加だけで完了。複雑な処方でも面倒な打替えの必要はありません。また患者様のニーズに沿った薬袋出力も処方打替えなしで印刷が可能です。



シンプルで
見通しの
良い画面

過去処方から
簡単部分Do

薬歴一体型
画面
切替機能

加算入力
補助機能



医薬品在庫管理&自動発注も対応

レセコンとクラウド型在庫管理システムの連携によって、自動発注・在庫管理・棚卸し・グループ間在庫共有が可能です。



搭載機能

- ☒ 自動在庫管理
- ☒ 来局予測
- ☒ 自動発注
- ☒ 譲渡書・譲受書
- ☒ 処方入力画面連携
- ☒ グループ間在庫共有

電子薬歴メリット



薬歴入力は1画面で情報を集約

薬歴入力に必要な情報が1画面にまとめて表示。ページを行き来することなく今回と前回・前々回の処方を見比べながら入力を行います。また、服薬指導においてポイント(前回比較差やDo処方時の話題など)が自動でサジェストされるので事前に内容を組み立てた上で服薬指導にむかえます。入力はシンプルで1日で基本操作をマスターできるシステムを目指しております。



カンタン
前回コピー

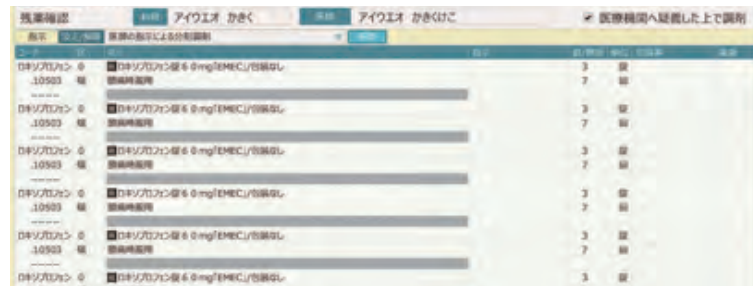
今回・前回
・前々回を
1画面で表示

シンプルで
見通しの良い
画面



電子処方箋取込み時点で薬歴端末でも処方内容の表示と監査結果を自動表示。患者様に安全と安心と提供。

電子処方箋データ取り込み時に他医療機関重複併用禁忌チェックはもちろん、体質や併用薬など薬歴内データと電子処方箋データを自動鑑査。来局と同時に処方内容と監査結果がわかります。



チェック項目

- ☒ 相互作用
- ☒ 重複投与
- ☒ 投与量
- ☒ 長期投与
- ☒ 禁忌
- ☒ 禁忌薬効
- ☒ 妊婦等チェック体質
- ☒ 併用薬



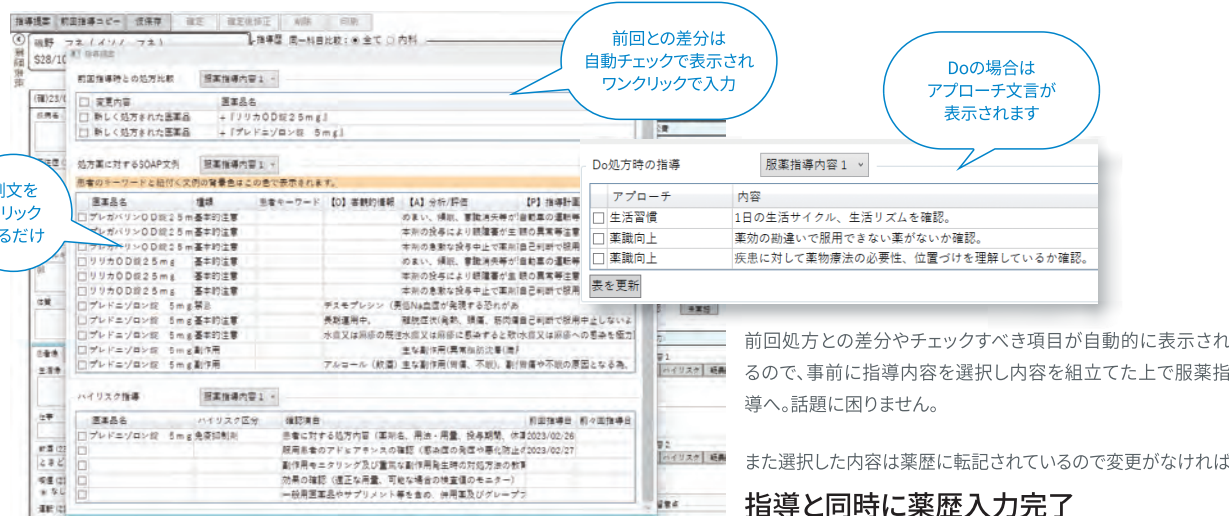
処方監査からの疑義照会入力が簡単。

薬歴一体型なので、処方入力後の自動処方監査で「禁忌」「併用禁忌」のチェックがかった場合に「疑義照会」ボタンが表示され、クリックするとダイレクトに疑義照会内容が入力でき、薬歴にも反映されます。



1万点以上の指導例文が標準搭載 患者様の变化を自動でチェック

薬歴入力に必要な情報が1画面にまとめて表示。ページを行き来することなく過去内容を見比べながら入力を行います。また、服薬指導においてポイント(前回比較差やDo処方時の話題など)が自動でサジェストされるので事前に内容を組み立てた上で服薬指導にむかえます。



前回との差分は
自動チェックで表示され
ワンクリックで入力

Doの場合は
アプローチ文言が
表示されます

例文を
クリック
するだけ

前回処方との差分やチェックすべき項目が自動的に表示されるので、事前に指導内容を選択し内容を組立てた上で服薬指導へ。話題に困りません。

また選択した内容は薬歴に転記されているので変更がなければ
指導と同時に薬歴入力完了

電子処方箋を行うメリット

電子処方箋の普及施策、確認していますか？

電子処方箋の普及に国も本腰入れ始めています

「HPKIファストトラック窓口」の設置

電子処方箋の導入準備が整っている施設に対しては、早期発行のための窓口を開設

周辺薬局で一気に導入が進む可能性があります。

カードレスに対応した電子カルテシステム／薬局システムの開発について、引き続き、システム事業者に対して開発要請を継続。

Pharmy Connectは、薬局システム業界最速で対応完了しています。※

病院等を中心とした更なる面的拡大で、
周辺の医療機関・地域住民への集中的な周知活用等の展開

周辺薬局で一気に導入が進む可能性があります。

電子処方箋が進む、広がる見込みがある地域やマイナンバーカードの利用メリットを特に感じやすい層を中心に
周辺の医療機関・地域住民への集中的な周知活用等の展開

患者さんからの需要が高まってきます。

2025年3月に概ね全ての医療機関等への導入実現に向け、さらなる施策が具体化されてくる見通しです。

※ 2023年4月23日開催 厚生労働省 第2回電子処方箋推進協議会 資料より

補助金活用で導入負担を半分に、Pharmy Connectで薬局システムをさらにお得に※

2023年度中に電子処方箋管理サービスを導入して、補助金申請をすると

350,000円(税抜)

セカンド電子証明書対応
電子処方箋サポートパークー式

プログラム&周辺機器&設定作業
全て込みで電子処方箋の運用開始までサポート

導入負担が

50%OFF

175,000円(税抜)

セカンド電子証明書対応
電子処方箋サポートパークー式

電子処方箋管理サービスを導入することを前提に、以下の導入の際に必要な費用に対して、補助の対象となります。※

- ① 周辺機器や接続設定にかかる費用
- ② 既存システムの設定作業、医師・薬剤師の資格確認のためのカードリーダー導入費用、カードレス署名導入費用
- ③ レセコン及び電子カルテなどの既存システムの改修やネットワーク整備にかかる費用
- ④ 電子処方箋プログラム導入、ネットワーク設定費用など
- ⑤ システム適用作業費用
- ⑥ 事業者から薬局職員への電子処方サービス導入にあたり、指導や運用テストにかかわる費用

※2023年8月末日時点。補助金の詳細は社会保険診療報酬支払基金(情報化企画部・情報化支援部)または医療機関等向け総合ポータルサイトにてご確認ください。

充実したサポート

オンラインサポートでいつも安心

メーカーのサポートに電話で問合せをしたけれど、解消に時間がかかり苦労した...

そんな経験はありませんか？

モイネットシステムは、リモート支援サービス「RemoteCall」を導入し、オペレーターがお客様PCの画面を共有してわかりやすい説明を実現しています。

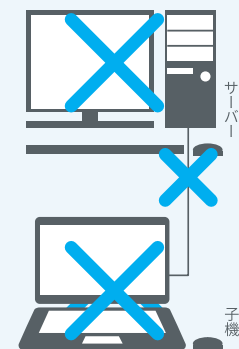
この遠隔サポートを活用し、北は北海道から南は九州・沖縄のお客様まで均一の迅速なサポートが可能です。リモートサポートによるPCトラブル解決のほか、デスクトップ共有による共同作業などを実現する最新型SaaS／ASPサービスです。製品に関するお困りごとはサポートデスクにご相談ください。深い知識とオンラインサポートにより、迅速に解決します。

PCやプリンターのトラブルに

2台以上のシステム構成の場合、データ管理をしているPC(サーバー)の故障時に、瞬時にもう一台をサーバーに切り替え、修理に何うまでのタイムラグを作らない予備サーバー切り替え機能を搭載。さらに高価な薬袋専用プリンタを使用せず複数の安価な汎用プリンタに薬袋を印字させる事によりプリンタ故障時の対応とコスト低減を一挙に解決しています。

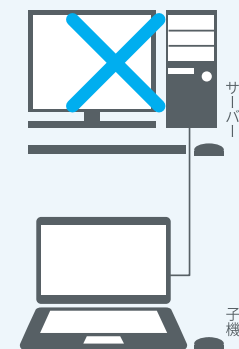
他社の場合

サーバーが壊れると2台とも使用不可



Pharmy Connect の場合

サーバーが壊れてももう1台がその役目をします。



省スペース化と高いシステム拡張性でさまざまな規模の薬局に応じた最適なシステムをご提案します。

時代は『1薬局に1レセコン』時代から、薬歴管理重視の『1人1電子薬歴』時代へと変化をとげつつあります。Pharmy ConnectはコンパクトなボディのPCを採用することで、空きスペースの少ない薬局様にも気軽に設置できます。また、手軽に導入できるPharmy Connect1台構成から、複数の入力端末や薬歴端末が必要な規模の薬局様まで使って頂ける、高いシステム拡張性を備えています。

Pharmy Connectの導入事例

Pharmy Connect 2台構成

より便利で柔軟な薬局運営に

受付と調剤室に一台ずつ端末を用意する構成です。
どちらの端末も処方受付し処方入力でき、患者情報の同時閲覧や問診票の保存が可能です。

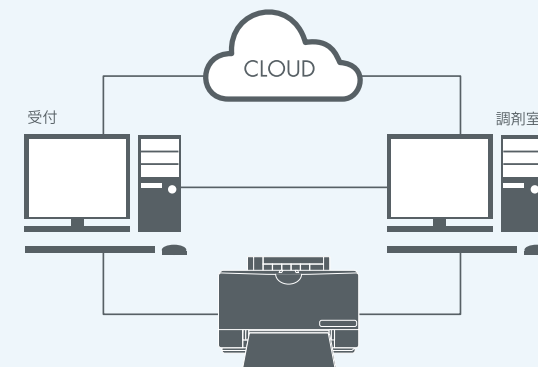


システム価格例

〈5年間の(利用料)(サポート料)(保守料全)全て込み〉

¥1,300,000(税込 ¥1,430,000)

※ハードウェアは別途ご用意いただくが弊社でお求めの際は
お見積りいたします。



多機能なシステムを リーズナブルな価格で

全てのお客様に不公平なく均一な費用で均一なサポートをご提供するために、Pharmy Connectは全国均一料金となっています。上記導入事例をご参考に是非ほかのメーカ製品と比較検討してみてください。調剤薬局システムPharmy Connectは、多機能でリーズナブルなコストで薬局様のDX化を迅速に支援します。